

神奈川県横浜市緑区白山方言の副助詞

嶺田 明美

I. はじめに

- ①調査対象地：神奈川県横浜市緑区は横浜市の北部に位置し、人口15万250人（1998.1.1現在）、北は川崎市、南は神奈川区・保土ヶ谷区、東は港北区、西は東京都町田市に隣接している。緑区は昭和30年ごろは人口の約53%が農業従事者であったが、昭和35年頃からの国道246号や東名高速道路、東急電鉄田園都市線などの都市開発がすすみ、現在は専業農家はほとんどない。白山は緑区のほぼ中央に位置し、JR横浜線中山駅から車で10分ほどの所で田畑が点在している。
- ②調査年月日：1998年2月8日 午後1時～3時
- ③話者：濱田 茂 大正13年11月2日生（73歳）
磯貝 稔 昭和13年3月25日生（59歳）
ともに緑区白山生え抜き、職業は農業。
- ④調査者・調査場所：嶺田明美・宝塔院（緑区白山）
- ⑤調査方法：統一調査票による質問調査
- ⑥その他：①話者が別々の回答をした場合は濱田氏の回答をH、磯貝氏の回答をIとして記した。概ねどちらかが回答し、もう一人はそれに賛成するような形であった。話者二人は調査場所を提供してくれた宝塔院の檀家で、通常はこの地のことばで親しく話すとのことである。
- ②アクセントは相対的に高い部分に――を記した。

II. 調査結果

(1) 添加・例示・提題などをあらわすもの

A 添加

1. 雨だけでなく風さえでできた。 ○ア^ーメダケジャ ナクテ カゼ^ーモデテキタ
2. 今年は豊作で米ばかりか麦もよくとれた。 ○コトシワ ホーサクデ コメモ ムキ^ーモトレタ

B 予想外の事実

3. 小学生でさえ簡単にワープロを使っている。 ○コドモデモ カンタンニ ワープロツカッテル
4. (宝くじが) 当たると思っていなかっただけに嬉しい。 ①オモイモヨラズ アタッテ ウレシー／②アタルナンテ オモッテ ナカッタンデ ウレシー<誘>

C 条件

5. 暇さえあれば釣りに行っている。 ①ヒマダカラナー ツリニイッテル／②ヒマサエアッタラ ツリバッカリダ<誘> (暇さえあれば、という言い方はあまりしない)

D 例示

6. まあお茶でも飲んでください。 ○マー オチャデモ ノンデクダサイ
7. みやげにはこのまんじゅうなどどうかな。 ○ミヤゲニ マンジューナナンカドーダ
8. 思わず跳び上がるほど嬉しかった。 ○ビククリスルホド ウレシカッタヨー
9. まさかあなたにまで話が行くとは思わなかった。 ○マサカ アノヒトマデ ハナシ
イクナンテ
10. なぐるやら蹴るやらの乱暴をはたらいた。 ○ナクッタリ ケットバシタリノ ラ
ンポーオ ハタライタ
11. 私になり相談してくれれば良かったのに。 ○オレニ キカシテモラエバ ナントカ
ナッタンジャ ネーカ
12. 野菜なんていくらでもできる。 ○オレントコノハタケワ イッパイ ツクッテカラ
ヨー イクラデモ デキルヨ
13. しょうゆだってみそだって作っていたんだ。 ○オレントコダッテ ショーユダノ
ミソダノ ツクッテタダヨ
14. 私なり弟なりがお手伝いに行きます。 ○イツガシカンベーカーラ オレカ オトート
カガ テツダイニ イクヨ
15. 村長としてそうするより仕方がなかったんだろう。 ○ソynchョーダッテ ソースルヨ
カ ショーカナカッタダローヨ
16. 春らしくなって梅も桜も一度に咲いた。 ○ハルラシクナッテ ウメモ サクラモ
イッペンニ サイタヨ
17. テレビもそろそろ買い替えよう。 ○テレビモ ボツボツ トッケーヨーカ
18. まあお茶でも飲んでください ○マー オチャデモ ドーゾ

E 包括

19. 盆には子や孫などが帰ってくる。 ○ボンニャー コヤ マコナンカカ オーゼー
ゲーッテクル

F 提題

20. ゲートボールだってできるよ。 ○ゲートボールダッテ ナンダッテ デキルヨ
21. 何だい、いいことって。 ○イーコトッテ ナニヨ
22. そんなこと子どもにでもできるよ。 ○ソングレーノコトナラ コドモニダッテ
デキルヨ
23. 食べることくらいは何とかしたい。 ○クークレーノコトワ ナントカ シテーナ
24. 名前すらろくに覚えていない。 ○ナメースラ ロクニ オボエテ ネーナー<誘>
25. 弁当代に千円もかかった。 ○ベントーダイニ センエンモ カカッチャッタ
26. これさえあればもう大丈夫だ。 ○コレセー< [E:] >アレバ オニニ カナボーダ

(1) 分量・程度・基準などをあらわすもの

G 分量・程度

27. 旅行で三日ほど家をあけた。 ○リョ コーデヨー ミ ッカバカ イ エオ ア ケタ
28. 茶碗に半分くらいください。 ○チャ ワンニ ハ ンブンク・レー チョ ーダイ
29. 子供にでもわかるくらいのやさしい本だ。 ○コ ドモニデモ ワ カル グレーノ カ
ンタンナホンダ
30. 一週間ばかり留守にするので頼むよ。 ○イ ッシューカンバカ ウ チ ア ケッカラヨ
ー タ ノムヨ

H 基準

31. 今年の寒さは去年ほどではない。 ○コ トシノサムサワ キ ョネンホドデモ ネー ジ
ャネーカ

I 理由

32. ちょっと油断したばかりにとんでもないことになった。 ① チョット ウ ッカリ シ
タ ト ンデモネーコトニ ナッチャッタ / ② ウッカリ シ タバッカリニ ト ンデモネ
ーコト シ チャッタ <誘>

J

33. 苦労しただけあって人間ができています。 ○クロー シ タダケアッテ ニ ンケンカ
ー デキテルナー
34. 毎日孫の守りやなんかで忙しい。 ○メーンチ コ モリ ナ ンカデ イ ソガシー ヨ
35. それこそバケツをひっくりかえしたような大雨だ。 ○ソ レコサー バ ケツオ ヒ ク
ッリケーシタヨーナ オ ーアメダ
36. 父ばかりか母もスポーツ好きだ。 ○オ トーサンモ オ カーサンモ ス ポーツ ス キ
ダ

K

37. もう食べるばかりにしてある ○(あまり使わない。モー デキテンカラなどという)
38. 今仕事から帰ったばかりだ。 ○イ マ ゲーッテキタ バ ッカリダ
39. 駅までもうちょっとだ。 ○エ キマデ モ ーチョットダ

L 等量の反復

40. 一人ずつ呼んで話をした。 ○ヒ トリッ ヨ ンデ ハ ナシオシタ

M 等量の配分

41. 一人に二個ずつみかんをやる。 ○ヒ トリニ フ ターツツ ャ ンベ
ー

(3) 限定・限界などをあらわすもの

N 限定

42. 酒はたまにしか飲まない。 ○タ マニシカ ノ マナイヨ
43. 今朝は寝坊をしてパンだけ食べて来た。 ○ケ サワ ネ ボーシテ パ ンダケ ク ッテ

キタヨ

44. そんなに勉強ばかりしていると体に毒だよ。 ○ソ^ニナニ ベンキョー^リバッカリ シ
テルト カラダニ ドクダヨ

45. うちの田が残っているきりですよは全部終わった。 ①ウチノダケ アナ アイチャ
ッタ／②ウチノガ ノコッテルダケデ アナ アイチャッタ (アナガアクとはその場所
だけが終わらず穴があいたような状態になっていること)

O 強調

46. もうこれだけしかないよ。 ①モー コレッキリ ナイカラヨ<H> /②モーコレ
ダ ケシカネーヨ<I>

47. 今年こそいい年にしたい。 ○コトシコソ イートシニ シンバーカ

P 限界

48. これだけ言ってもわからないのか。 ○コンダケユッタッテ ダメカ ワカンネーカ
ヨ

49. 2千円くらいまでならなんとかなる。 ○ニセー^クライマデダ ナー

(4) 陳述的なもの

Q

50. 肥料をやればやるだけよく育つ。 ○ヒリョー ヤリヤーヤルダケ ソダツヨ

51. 心配すればこそ言うんだ。 ○オモッテッカラ ユー^ンダヨ

52. 彼は文句こそ言え、人の言うことなど聞かない。 ○アノヒト モンク^リバッカリ ユ
ッテ ヒトノユーコター キカネーナー

53. ～でこそあれ、という言い方があるか。 ○使わない

54. 押しても引いても動かばこそ。 ○(わからない)

55. 失礼なことを言わないでこそ。 ○ソ^ナ シツレー^ナコト ユー^ナヨ イースギダ
ナー

56. 今でこそ家から出ないが、昔はよく出歩いていた。 ○イマデコソ コモリッキリダ
ケド ムカシワヨク デアルイテタ

57. 働けば働くほどもうかる ①ハタラケバ ハタラクホド モー^{カル}／②ハタラキヤー
ハタラクホド モー^{カル}<誘>

R 打ち消しとの呼応

58. 村長に聞くまでもないことだ。 ○ソ^ナコトワ キカネー^デモ ワカルヨ

59. 朝から忙しくて昼飯も食えない。 ○アサカラ イソガシクテ ヒルメシモ クエナ
カッタヨ

60. こんなものなどいくらでもあるよ。 ○コ^ナモン^ナンカ ドコダッテ アンジャン

61. 誰だってそんなことを言われたら怒るよ。 ○ダレダッテ ソ^ナコトユワレタラ

オ^ーコルヨ

S 次の動作が不可能

62. 10年前に故郷を離れたきり、一度も帰っていない。 ○^ーデチャッタキリ ^ーゲーッテ
^ーコネーヨ

(5) モダリティー的なもの

T

63. いつのまにやら眠ってしまった。 ○イツノマニカ ^ーネチャッタヨ
64. 何のことか分からない。 ①ソ^ーレナンノコトヨ / ②^ーナンノコトダガ ^ーワカンネーナク
誘>
65. 後で遊びに行くかもしれない。 ○^ーアトデチョット イクカモ ^ーヨ
66. 来るのやら来ないのやらよく分からない。 ○^ークンカ ^ーコネーカ ^ーワカンネーヨ
67. どこやらへ引っ越したそうだ。 ○^ードッカエ ^ーコシチャッタ ^ーヨ

U 非難

68. お父さんたら今日も遅いのね。 ○オ^ートーサンタラ ^ーメーバン オ^ーソイ
69. お父さんてば、子供のようなことを言って。 ○オ^ートーサンタラ ^ーコドモミテータ

III. まとめ

- ・「くらい」は「ク[・](グ)ライ」と発音される。当該方言では/aɪ/や/aɛ/が/eR/となるようなので、グライはグレーと発音されることが多い (NO. 22 23 28 29 49)
- ・限定、動作の直後、理由の「ばかり」は「バッカリ」(NO. 5 32 38 44 52)であった。分量、程度の「ばかり」は「バカ」(NO. 27 30)であった。NO. 36と37は「ばかり」の形では回答を得られなかった。
- ・強調の「だけ」には「キリ」があたることもある (NO. 46)

(みねだ あけみ 昭和女子大学)